

Japan Office of the CIO/CTO (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

企業活動のあらゆるプロセスや領域でデジタル技術の活用が前提とされる「デジタルファースト」の時代において、CIOやCTOなど、企業内のテクノロジー担当役員の役割も変わっています。ビジネスへの関与、イノベーションの実現、社外エコシステムへの参加など、これまで以上に企業の中心的役割を担い、成長を実現するリーダーとなることが期待されています。Japan Office of the CIO/CTO (Japanese Version)では、特に IDC が提唱する「Future Enterprise」という企業像における CIO や CTO の役割にフォーカスし、新たな「テクノロジーリーダー像」を紹介し、併せて、人材開発/リスキル、情報システム部門変革、ベンダー選定など、「今そこにある課題」についても調査/分析していきます。CIO/CTO だけでなく、これらのテクノロジーリーダーを支援するテクノロジーサプライヤーの皆様にとっても必要な情報や洞察を提供いたします。2024 年は、引き続き CIO の課題や優先投資テクノロジーについて調査するとともに、大手企業で課題となっているグループ経営における IT ガバナンスのあり方などについて分析を行います。

Markets and Subjects Analyzed

- Future Enterprise と Future of X
- CIO/CTO の新たな役割
- テクノロジー部門の変革
- デジタルテクノロジーベンダー選定

Core Research

- IDC FutureScape: CIO Agenda
- 国内 CIO の優先投資テクノロジー
- 国内 CIO における課題
- CIO のベストプラクティス
- グループ経営における IT/デジタルガバナンス

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Office of the CIO/CTO \(Japanese Version\)](#).

Key Questions Answered

1. Future Enterprise とは何か、国内企業の現状はどうか？
2. Future Enterprise の中での CIO/CTO の役割は？
3. Future Enterprise を支える IT とは？
4. 国内企業にとって投資優先度の高いテクノロジーは？
5. 国内企業の情報システム部門はどう変わろうとしているのか？
6. 新たな時代のベンダーとの付き合い方とは？

Companies Analyzed

Japan Office of the CIO/CTO は、企業や組織のテクノロジーリーダーの活動に焦点を当てたプログラムであり、特定のベンダーを取り上げて、その動向等を調査する予定はありません。

Type companies here